



下越地区中学校体育大会が行われました。

神林中の代表生徒が、様々な種目に挑戦する姿を見て、とても嬉しく思いました。昨年の新人戦の悔しさをバネに県大会出場を決めたバスケットなど、勝ち抜いた選手もすばらしかったですが、苦戦しながらも最後まで精一杯プレーする姿はとても美しかったです。そして、皆さんがとても頼もしく、大きく見えました。また、陸上大会に出場した選手は他の部活とかけもちで所属している生徒が多く、限られた期間・時間の中でしたが、チーム神林となって自主的に練習を行い、自分たちの可能性に挑戦し、笑顔で伸び伸びと競技してくれました。



下越地区大会 団体戦結果

- バスケットボール VS 新発田第一 39-64 勝、VS 両津 45-70 勝、VS 猿橋 44-72 勝
VS 本丸 101-18 惜敗 VS 京ヶ瀬 42-49 勝 3位で県大会出場
- ソフトテニス 男子団体戦 VS 水原 0-3 勝利 VS 南佐渡 0-2 勝利
VS 中条 2-0 惜敗 県代表決定戦 VS 聖籠 2-0 惜敗
- バレーボール VS 新発田第一 0-2 勝 VS 猿橋 0-2 で勝利、VS 中条 2-0 惜敗
- 卓球 女子予選リーグ突破、男子予選リーグ惜敗 団体戦女子準決リーグ通算1勝3敗で惜敗
- 野球 VS 本丸 2-4 勝 VS 新穂 9-4 惜敗
- 陸上 男子リレー予選惜敗 共通女子リレー予選惜敗 女子低学年リレー 4位

下越地区大会 個人戦結果(県大会出場権獲得者)

- 陸上女子 走幅跳8位 小野
- 水泳男子 100m 自由形1位 50m2位 小田
- 卓球女子 沢田3位、木村9位

粟島浦中学校との交流学習

5月21日(火)～22日(水)恒例となった粟島浦中学校との交流学習を実施しました。両校生徒が集合した歓迎会。神林中は校歌合唱を披露しました。3部合唱の美しい歌声で歓迎の気持ちを表しました。



粟島浦中学校の生徒からは「よさこいソーラン」が披露されました。

この踊りは5月の島開きなどで披露されているものです。全身を使った気迫のこもった踊りに神中生徒は感動し、大きな拍手を送っていました。その後、各学年のフロアに移動し交流の時間をとりました。粟島の生徒からは、粟島浦小中学校や色々な行事をクイズ形式で紹介や、各学年で取り組んだ総合的な学習の発表がありました。地域の特徴や課題にターゲットをあて、自分たちの考えを地域に発信する取組に、神林中の生徒は聞き入っていました。



その後、神中の生徒の中に粟島浦中学校の生徒が入り、通常の授業が行われました。1年生の英語では、粟島浦中学校の先生に授業をしていただきました。数学の授業で真剣に授業を聞く姿、体育で一緒に走る姿、このまま、ずっといるクラスメイトのようでした。

いよいよ別れの時、玄関に全校生徒が集まって粟島浦中学校の生徒達を見送ります。名残を惜しみ、絆を確かめている姿があらこちらで見られました。「今度は私たちが粟島へ行くよ。」という生徒もいました。いつも



と違うメンバーと一緒に過ごす中で、たくさん話し、刺激を受け視野が広がり、成長できた、そして、たくさんの思い出ができた2日間だったのではないのでしょうか。

オープンスクール、下越大会激励会を行いました。

6月3日(月)オープンスクールと下越大会激励会を行いました。都合の良い時間にお越しいただく形のオープンスクールでしたが、合計50名近くの保護者の皆様に参観していただきました。下越大会に8つの種目(野球、バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン、陸上、ソフトテニス、水泳)の選手が紹介され、代表が決意を述べました。そして、応援団が指揮をとり、全校から応援のエール等が送られました。応援団は5月の中旬からこの激励会に向け、練習を重ねてきました。気合いの入った素晴らしい応援でした。吹奏楽部も演奏で選手への応援の気持ちを伝えました。



第1回生徒総会

5月24日(金)令和6年度第1回の生徒総会を行いました。今年度の生徒会の基本方針やスローガン、各委員会や部活動の活動計画等が審議されました。今年度の生徒会スローガンは「青春開花」です。「神中の仲間として、つながりを深め、互いを尊重し合うことで、「青春」を「開花」させるような1年にしたい。」という思いを込めました。



今年の生徒会は、この方針を元に、「あいさつ」と「異学年交流」を重視していきたいと考えています。各委員会や部活動も、昨年度の課題を受けての改善点を加えて、委員長、部長が方針を発表しました。この方針に対して、生徒からはたくさんの質問や要望、意見等が出ました。全校生徒が真剣に見守る中、緊張した様子での質疑でしたが、「具体的にはどのようなことを考えていますか?」「この部分はどうに対応するのですか?」というような、活動の核心に迫る質問もありました。また、回答に対して、「さらに活躍するよう頑張ってください。」というような激励の言葉を返す生徒もいました。途中で発言の中身を忘れてしまう生徒や言葉に詰まる生徒もいましたが、全校生徒は、静かに続きを待っていました。心の中で「頑張って」と応援しているように感じられました。厳粛な中にも温かさを感じる生徒総会でした。

カボチャの苗を植えました。

6月11日(火)の昼休み、環境委員の生徒が中庭にカボチャの苗を植え付けました。桃川農園の佐藤様にお越しいただき、苗の植え方や固定の仕方等について指導していただきました。その後、一人一人選んだ苗を、マルチをした畑に空けられた穴に植え、支柱を立てて固定し、まわりにわらを敷きました。最後に、これから元気に育ってほしいと願いながらたっぷり水をやりました。収穫したカボチャは目、鼻、口をくりぬきハロウィンの飾りに加工します。そして、10月のかみはやし道の駅でのイベントに飾られる予定です。



学校設備の補修をしていただきました。

6月16日(日) 神林商工会工業部会の皆様に、学校設備の補修をしていただきました。毎年、施設・設備の破損箇所等が無償で補修していただいています。

途中、雨が降り出す天候でしたが、体育館玄関や中庭側のタイル等を中心にきれいに補修していただきました。

広い範囲の陥没や剥がれ等、専門的な技術が必要で、学校では補修が不可能だった場所を、本格的に補修していただき、大変助かりました。

元通りになった校舎で、生徒は安心して学校生活を送ることができます。



第1回定期テスト

5月30日(木)~31日(金)今年度第1回の定期テストを行いました。4月から約2ヶ月で学習した内容が生徒の皆さんにどのくらい定着しているか、理解しているかを確認するテストです。生徒の皆さんの理解の状況を測るとともに、その元となった授業の方法やその定着のための家庭学習などのやり方について、これで



良かったのか確認し、次の指導に生かすためのテストでもあります。

通学バスからワークをもって降りてくる生徒や、玄関前で問題をかけ合っている生徒もいました。テスト直前まで学習している生徒も見られました。1年生にとっては初めての定期テスト。少し緊張している様子も見られました。



「ミスをして悔しい。」「失敗した。」と思った人もたくさんいると思います。でも、このミスしたところが皆さんにとって宝の山です。ミスしたところを自分のものにすれば、確実に実力はアップします。高校ではこのミスした問題をノートに貼って、「ミスノート」という参考書を作っている学校もあります。テストで間違えたところを見直して、「何だそうだったのか。」と感じられれば、次は大丈夫。第1回テストが終わり、また、新しいスタートです。まず、毎日の授業をしっかりと聞き、吸収してほしいと思います。そして、授業が楽しく受けられるように、自分が納得いくように毎日90分の家庭学習の習慣を身に付けてほしいと思います。

7月の予定

7月

- | | | | |
|-------|---------------------|-------|-------------------|
| 1 月 | 下越大会報告会・県大会下越吹奏楽激励会 | 17 水 | 3年防災教育 |
| 3 水 | 3年防災教育 調理実習2の2 | 19 月 | 生徒会専門委員会 |
| 4 木 | 1年地域貢献活動 2年救急法講習 | 21 日 | 下越吹奏楽コンクール(新潟テルサ) |
| 5~10 | 保護者懇談会 | 24 水 | 1学期終業式 |
| 8~9 | 体育祭りリーダー決め、係決め | 25~26 | 夏休み学習会 未来塾学習会 |
| 10 水 | 3年租税教室 | | |
| 11 木 | ネット・SNSトラブル防止教室 | | |
| 13~15 | 県中学校総合体育大会 | | |



